

パワーリントトランジスタアレイ

NPN型 4回路入り FT5754M

$I_c = 3A_{MAX}$ (1回路あたり) フライバックダイオード内蔵

- ★ 4回路パッケージですので、ユニポーラ駆動ステッピングモータドライブに最適です。
- ★ フライバック電圧吸収用ダイオード内蔵ですので、外付けダイオードが不要になり、モーターやリレー駆動時に便利です。
- ★ ピン配置が左右対称ですので、どちら向きに取付けてもOKです。

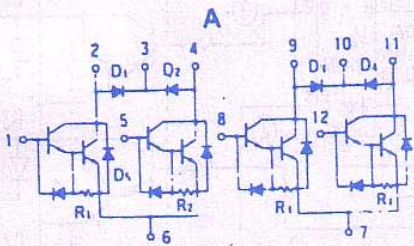
■ダーリントトランジスタアレイ RM-65シリーズ

NPNダーリントトランジスタアレイ (NPN Darlington Transistor Arrays)

品名	最大定格 (T _a = 25°C)						電気的特性 (T _a = 25°C)										結線図	用途	
	コレクタベース電圧 V _{ceo}	コレクタエミッタ電圧 V _{ceo}	コレクタ電流 I _c	ダイオード順電流 I _{FM} ¹⁾	ダイオード定電圧 V _F ¹⁾	コレクタ損失 P _{tot} ²⁾	直流電流増幅率				コレクタエミッタ飽和電圧 V _{CE(sat)}		ベースエミッタ飽和電圧 V _{BE(sat)}		ダイオード順電圧				
	V	V	A	A	V	W	V _{ce}	I _c	h _{FE} (MIN)	I _c	I _b	V	V	I _r	V _r (MAX)	mA			V
FT5753M	150	100	±1.5	1.5	110	4	5	0.75	2000	0.75	1.5	1.1	1.6	100	1.0	-	-	A	プリンタヘッド駆動 プリンタハンマ駆動 小形モータ駆動
FT5754M			±3	3		5	5	1.5	2000	1.5	3	1.2	1.7						
FT5755M			5	5	5	2	2	3	2000	3				1.6	-	-	B		
FT5755ML											5	5	5					2	
FT5756M			±1.5	-	-	4	5	0.75	2000	0.75	1.5	1.1	1.6	-	-	D			
FT5757M			±3	-	-	5	5	1.5	2000	1.5	3	1.2	1.7				-	-	
FT5758M			5	5	5	2	2	3	2000	3				1.6	-	-			
FT5758ML											5	5	5				2	2	

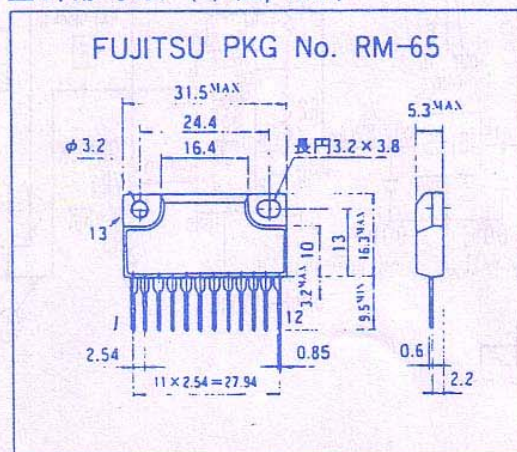
*1: フライバック電圧吸収用ダイオード
 *2: T_a = 25°C, 4素子動作時
 (注) h_{FE}, V_r以外の電気的特性は、標準値で示してあります。

■ 結線図



13: フレーム(N.C.)
 D₁~D₄: フライバック電圧吸収用ダイオード
 D₅~D₈: フライホールダイオード
 R₁~R₄: ≒100Ω

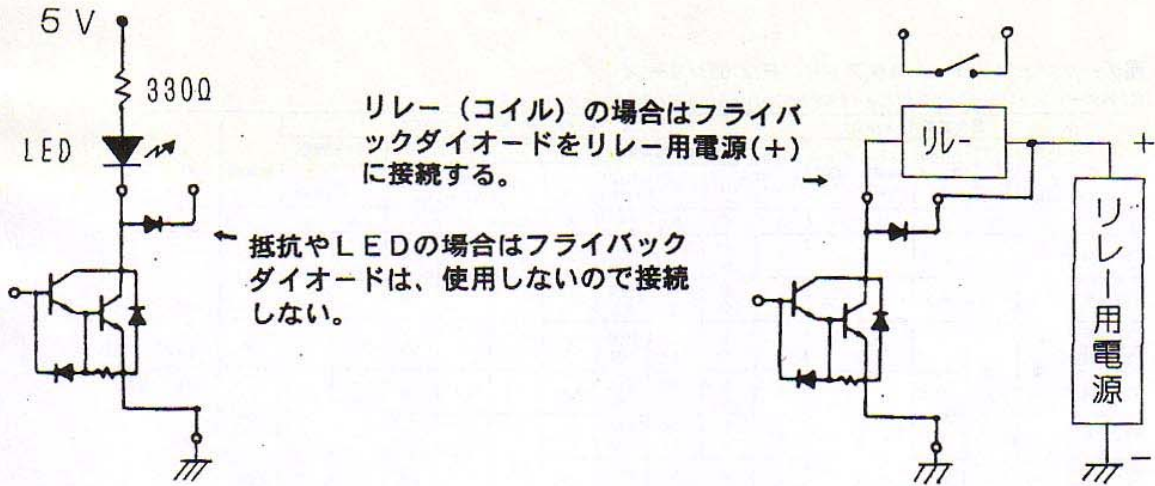
■ 外形寸法 (単位: mm)



■フライバック電圧吸収用ダイオードの使い方■

リレーコイルやモーターは、コイルに電流が流れる瞬間に逆起電圧が発生します。逆起電圧を吸収し、回路を保護する素子が、フライバック電圧吸収用ダイオードです。FT4754は、フライバック電圧吸収用ダイオードを4素子内蔵しています。接続はアノードを、リレー（モーター）の駆動トランジスタ側にカソードをリレー（モーター）の電源側に接続します。（FT4754では、アノード側は、内部で接続済みです。）

★LEDなど、逆起電圧を発生しない素子の場合は接続しなくてもかまいません。



■使用回路例■

